

**G20 飢餓と貧困に対するグローバル・アライアンス設立に関する閣僚級会合
2024年7月24日、リオデジャネイロ
地政学的状況に関する議長声明**

G20 議長国ブラジルによる議長声明

2024年7月24日にリオデジャネイロで開催された「飢餓と貧困に対するグローバル・アライアンス」設立のためのG20タスクフォース閣僚会合の文脈で、いくつかのメンバー及び他の参加者達は、ロシア及びウクライナに関する見解並びにガザ情勢に関する見解を示した。

いくつかのメンバー及び他の参加者は、これらの問題は世界経済に影響を与えており、G20において扱われるべきであると考えた一方、他の者は、G20はこれらの問題を議論するフォーラムであると信じていない。

G20議長国ブラジルは、リオデジャネイロ・サミットの準備において、今後数ヶ月間、シェルパ間で、これらの問題に関する議論を行う。

G20ニューデリー首脳宣言を想起しつつ、議長国は、メンバーに対し、G20の最も重要な手段であるコンセンサスに基づき、効果的な協力プラットフォームとしてG20を強化するというメンバーのコミットメントを高めるよう要請した。